碧南市民病院
ほほえみ
NO.73
令和4年1月1日発行
発行：碧南市民病院
病院長　亀岡 伸樹

基本理念

碧南市民病院は、「温かな心のこもった医療」の提供を病院の基本理念として掲げます。

基本方針

1.医の倫理にもとづいて、すべての人に平等に人格、権利を尊重して、心のこもった医療を行います。
2.質の高い医療を提供します。
3.安心の医療、心穏やかな医療を提供します。
4.救急医療、地域医療機関連携の推進をします。
5.健全な運営、管理を行います。

新年のご挨拶

病院長　亀岡　伸樹

新年あけましておめでとうございます。

一昨年に引き続き昨年も、コロナへの対応に明け暮れた年でした。一年前のお正月は、新型コロナウイルス感染症第３波の真っ直中、日常生活を制限しながらなんとか普段の生活を続け、日常の業務を継続しようと努力していたと記憶しています。

碧南市民病院では前年の院内での陽性者発生を教訓に対策に取り組んできました。一年前とは違い、この感染症について多くの知見が集まり、何をするべきか、何をしてはいけないかがわかってきました。職員は感染対策を万全に行い、通常業務を継続できる体制を作りました。外部からウイルスを病院内に持ち込まないようにするために、来院者の検温やマスク着用をお願いし、面会禁止を継続させていただきました。

感染者の急増に対応するため、発熱外来を設置し、発熱を主症状とする方の診察・検査・投薬を安全にできる体制を整備しました。また、感染者の急増に対応するため、衣浦東部保健所や近隣医療機関と協力し陽性者が入院できる体制を作りました。当院では保健所からの要請のあった軽症から中等症の患者を受け入れています。病院内ではゾーニングを徹底し、一般の患者さんに感染が広がることのないよう十分に配慮しています。

また、ワクチン接種にも積極的に取り組みました。碧南市の地域医療の中核となり市民の健康を守るため、碧南市健康課、碧南市医師会と協力し、３月からまず医療従事者への接種を市民病院で行いました。その後高齢者から順次市民への集団接種を市民病院を会場として行ってきました。また当院通院中の方への個別接種も行っています。市民病院で接種を行うことで、副反応への迅速な対応が可能になります。また広い駐車場や待合室を使う事で接種前後の流れがスムースになり、碧南市のワクチン接種は順調に進みました。

昨年４月には感染対策強化のため「感染制御室」を立ち上げました。新型コロナウイルス感染症を始め従来の感染症や今後起こりうる新興感染症流行に対応し、予防や感染対策の中核となる組織となります。市民病院内だけでなく、地域の感染対策にも貢献して行きます。

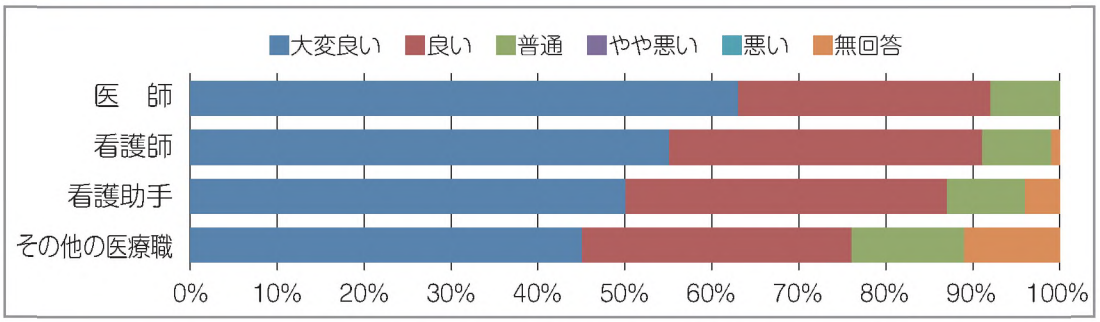
新年度からは病棟改修工事が始まります。ポストコロナの医療のあり方や人口の変動などを考え、感染症対応、療養環境の改善、医療機能の充実を図ります。

今年も新型コロナウイルス感染症と向かい合いながら、病院の機能を維持し、地域医療を守る砦となるために努力して参ります。今後も碧南市民病院をよろしくお願いいたします。

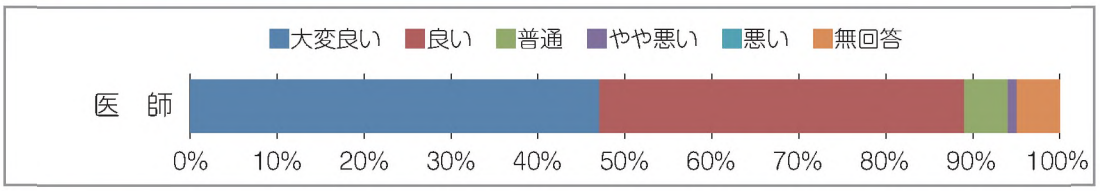
入院患者満足度調査　結果報告

令和3年10月5日から10月20日にかけて、病棟の患者満足度調査を実施しました。78名の方にご協力いただき、本当にありがとうございました。職員の対応は7～8割の方から「大変良い」「良い」の評価を頂きました。医師からの病状や検査・治療の説明についても、8割以上の方から「大変良い」「良い」の評価を頂きました。病室・トイレ・ダイニングなど環境の清潔さについては、「満足」「やや満足」の評価が6割ほどにとどまっています。アンケートの評価が昨年度より低下している項目があることを真摯に受け止め、地域住民の方々から「愛され、選ばれうる病院」を目指し日々努めていきます。自由意見には、感謝やお礼の意見も多い半面、気配りの行き届いていないご指摘もいただいております。よりよい市民病院にするため、職員一同、改善に向け努力していきます。

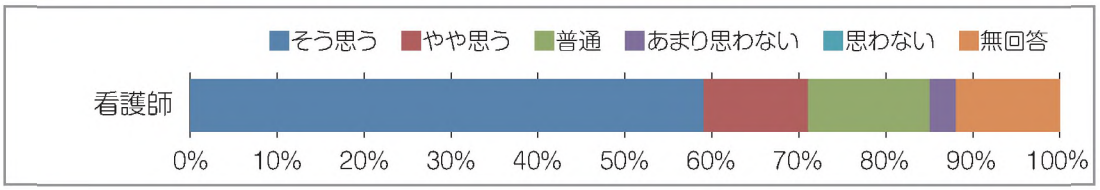
問 対応はいかがでしたか



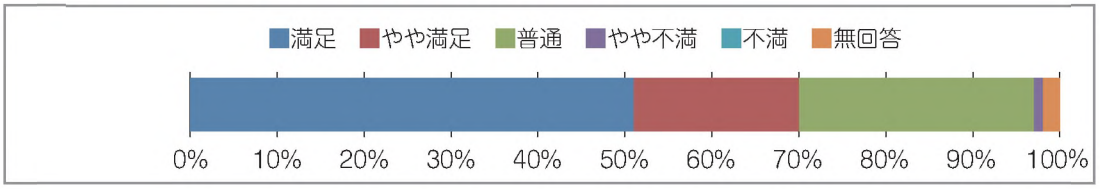
問 病状や検査・治療の説明はいかがでしたが



問 看護師はナースコールを押したらすぐ対応してくれましたか



問 病室・トイレ・ダイニングは清潔でしたか



EVENT NEWS イベントニュース

10月・11月

病院内で様々なイベント等をおこないました。
その一部をご紹介します。

R3 10/18・19・21 当院催事プロジェクト作成動画の放映

理学療法ハンドブック（日本理学療法士協会作成）に載っている、簡単にできる運動を参考に職員が動画（『健康寿命を延ばそうレッツトライ』）を作成し、1階エントランスホールで放映しました。

また、興味をもって下さった患者さんに理学療法ハンドブックも配布いたしました。

R3 11/8～15 第23回 全国糖尿病週間関連行事

糖尿病予防に関する啓発ポスターを1階エントランスホール付近で展示しました。

例年は血糖値測定、ロコモ度テストなどでの健康チェック、医師によるミニ講座を行っておりますが昨年同様、今年度も中止しました。

R3 11/22～29 医療安全推進週間関連行事

患者さんの安全を守るため院内で医療安全に関する取り組みの推進を図っています。

1階エントランスホール付近で当院の各部門で実践している患者誤認防止などの安全行動に関するポスターを掲示しました。

面会受け付けでは、安全な入院環境についてのポスターも掲示しました。また、患者さんに啓発活動としてポケットティッシュを配布しました。

向こう3か月間の行事予定

日時	行事名	場所
令和４年 1月24日(月)	糖尿病教室 「食事療法　食材の選び方」	講義室
令和４年 2月28日(月)	糖尿病教室 「いつでもどこでもできる運動療法」	講義室
令和４年 3月28日(月)	糖尿病教室 「糖尿病は気づかないうちに血管を傷つけます」	講義室

このほかにも、患者さんやご家族の方向けの講座やイベントなどを開催していきます。
最新の情報はホームページ（http://hospital.city.hekinan.aichi.jp/feature/volunteer/）をご覧ください。

新任医師紹介

①名前（かな）
②所属
③前任地
④ひとこと（抱負など）

①**井手 天翔**（いで つばさ）
②内分泌内科
③安城更生病院
④10月からこちらでお世話になることとなりました。半年間という短い期間ですが、内科外来、救急外来で丁寧な問診、診察を心がけて参ります。宜しくお願いします。

今年の季節性インフルエンザの流行は?

昨年はCOVID-19と季節性インフルエンザがダブル感染するのでは!と騒がれましたが、当院では令和2年度は外来・病棟ともに検査陽性者は「ゼロ」で経過できました。では、今年はどうなのでしょうか。

インフルエンザワクチンは

季節性インフルエンザは毎年12月～3月まで流行し、1月末～3月頃にピークを迎える。

①令和3・4年冬のシーズンのワクチンは

A/ビクトリア/HINI、A/タスマニア/H3N2、B/プーケット/山形系等、B/ビクトリア/ビクトリア系等

②接種時期

接種してから効果を期待するまでに2週間程度かかり、効果は3～5ヶ月程度。未接種の方は早めに接種しましょう。

③今年は季節性インフルエンザ流行するの?

毎年流行を予測するものとして南半球の発生状況があげられます。今年の南半球も大きな発生・流行はありませんでした。通常であれば流行しないと予測されます。じゃあ「大丈夫ね」と思ったあなた!少し前にRSウイルスが爆発的に流行しましたよね。これは令和2年にほとんど流行しなかったためとも言われています。日本で最後に季節性インフルエンザが流行したのは平成12年2月なので、それ以降に生まれた子どもは抗体を持っていない。また我々も昨年曝露していない。予防できるワクチンがあるなら是非接種しましょう（アレルギーのない方は接種してね!）。

Q インフルエンザワクチンとCOVID-19ワクチンの間隔はどのくらいあけるの?

A 現在、日本はCOVID-19ワクチンを打つときは他のワクチンとは13日間以上間隔をあけることになっています。よって前後2週間は他のワクチンが打てません。